

新年のご挨拶

公益社団法人 大阪府栄養士会 会長 藤原 政嘉



明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましてはコロナ禍の中、つつがなく健やかな新年を迎えられましたことお慶び申し上げます。

平素は栄養士会に格別のご支援、ご理解をいただき、新年に当たりあらためてお礼申し上げます。

近年の3年間は、新型コロナウイルスへの対応により、Webによる各種研修会を計画・実施してきたため、会員の皆様と直接お会いすることも少なく、会話を通じての情報交換ができず少し寂しい気がいたします。

ウイズコロナと言われていますが、第7波・第8波と感染者数が増加し、我々管理栄養士・栄養士は対面での仕事が多く、我々の仕事の有り様も考える機会を与えられたような気がします。

現在、栄養士会が取り組んでいる課題は「栄養ケア・ステーション」の活性化と機能的運営です。医療報酬、介護報酬の改定により「栄養ケア・ステーション」が重要な役割を持つ事となり、本会においても医療機関や介護サービス事業所から栄養・食事マネジメントに関する業務委託が増加しております。しかし、本会「栄養ケア・ステーション」に登録していただいている管理栄養士数は充分ではなく、それら業務委託に対して十分な対応ができておりません。そのため、登録管理栄養士の増員が急務となっています。また、社会や他の関連職種からの信用を得、尊重されるためには資質の担保が重要です。今後、要求が高まると思われる「在宅栄養ケア」や「地域ケア会議」への参画も視野に入れ、管理栄養士・栄養士がこれらの事に対して役割を十二分に果たして行く必要があると考えております。

また、SDGsに対応して日本栄養士会は「サステナブルに食べよう」のキャッチフレーズのもと、我々管理栄養士・栄養士は食育推進事業をはじめ身近なところから各種の課題を提案し、実行に移す担い手として活動し、ソサエティ5に活躍できる職種にしていく必要があると各種事業が展開されています。一方、2025年大阪夢洲で開催予定の「2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）」のテーマとなっている「いのち輝く未来社会のデザイン」に対して、栄養士会ならびに管理栄養士・栄養士が栄養・食生活改善事業の成果を世界に向けて発信できないかを模索しております。

本会は「公益法人」として大阪府民の皆様の健康の維持・増進に栄養・食生活の面から援助し、公衆衛生の向上に寄与することを目的としております。そのため、ホームページの定期的な改編や府民フォーラムの開催、栄養ケア・ステーションの運営などで栄養・食生活に関する情報を発信しております。

また、会員の皆様には対人専門職業人として国

民の皆様や他の医療従事者の信頼を一層高めるため、栄養学を基盤とした栄養・食生活マネジメントに関する知識とスキルの向上を図る目的で「生涯教育制度」や、専門領域の研修などを毎月実施し、多くの会員に参加していただいております。

ご周知のとおり、本会は会員の会費によって運営されております。しかし、若い世代の新入会の減少、団塊の世代の退会などで、会員数の増加が見られません。組織の強弱は会員数が左右すると言っても過言ではなく役員一同会員増対策に奔走しておりますが、同業の仲間意識や先輩・後輩の意識の変化、またITの発達により情報の取得が十分に可能になったことなどから栄養士会会員としての価値観に意識変化をもたらせたように感じます。入会を勧めた時、時に入会することによるメリットを求める人がおられますが、私は会員になれることが最大のメリットと思っております。会員になり栄養士会を利用いただければ、研修会へ無料や安価での参加、職業上の事故に対する保険での保証、栄養・食生活に関する新しい情報の取得や交換、無料で雑誌の購読、同業・同種の仲間づくり等、種々のメリットが生まれてきます。

何れにしても会員あつての栄養士会です。栄養士会の役割と管理栄養士・栄養士という専門職の要の組織であることを広報し、理解してもらう必要があると感じております。会員の皆様におかれましても、一層のご支援をいただき、周囲に未入会の方がおられましたら栄養士会会員になるメリットを言っていただき、一人でも多くの仲間づくりをし、3000名を達成したいと思っております。ご協力宜しく願いたします。

今年の干支は「癸（みずのと）卯（う）」で一般的に「うさぎ年」と言われています。兎は穏やかで温厚な性質で「安心・安全」であるとともに飛び跳ねる姿から「飛躍・向上」を表わしていると考えられています。また、「これまでの努力が花開き、実り始める」時期であるともされています。私たち栄養士会も「栄養ケア・ステーション」の運営をはじめあらゆる場面で栄養・食生活改善事業に兎が飛び跳ねるように、そしてその成果が実績として評価されるように管理栄養士・栄養士の力を社会に向かって積極的に発揮して行きたいものです。

なお、栄養士会は会費を有効活用し、種々の研修会の開催、ホームページや会報での情報の伝達など会員へのサービスに努めております。会員の皆様も栄養士会が開催する生涯教育研修会などの行事に積極的に参加していただき情報・知識の獲得とスキルアップを図るとともに仲間づくりをしてください。また、ホームページの閲覧、会報の購読をしていただき栄養士会事業へのご意見や本会の運営に厳しい評価をいただければと思います。

理事一同、会員の皆様のニーズのお応えできるよう日配りとブレナイ会の運営に努力いたします。

最後になりましたが、会員の皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念しまして新年の挨拶とさせていただきます。